

寄付金活用報告書

～ 第12回 NIPPON ITチャリティ駅伝 ～

作成日：2024/11/27

特定非営利活動法人 Future Dream Achievement

1. はじめに

- (1) 本報告書の目的
- (2) 寄付金活用用途の概要

2. 寄付金活用の成果

- (1) 椅子/テーブル・防災用ヘルメット
- (2) PC
- (3) 製作用工具・清掃用ベスト
- (4) eラーニングシステム
- (5) ホームページ改修

3. おわりに

1. はじめに

1-(1) 本報告書の目的



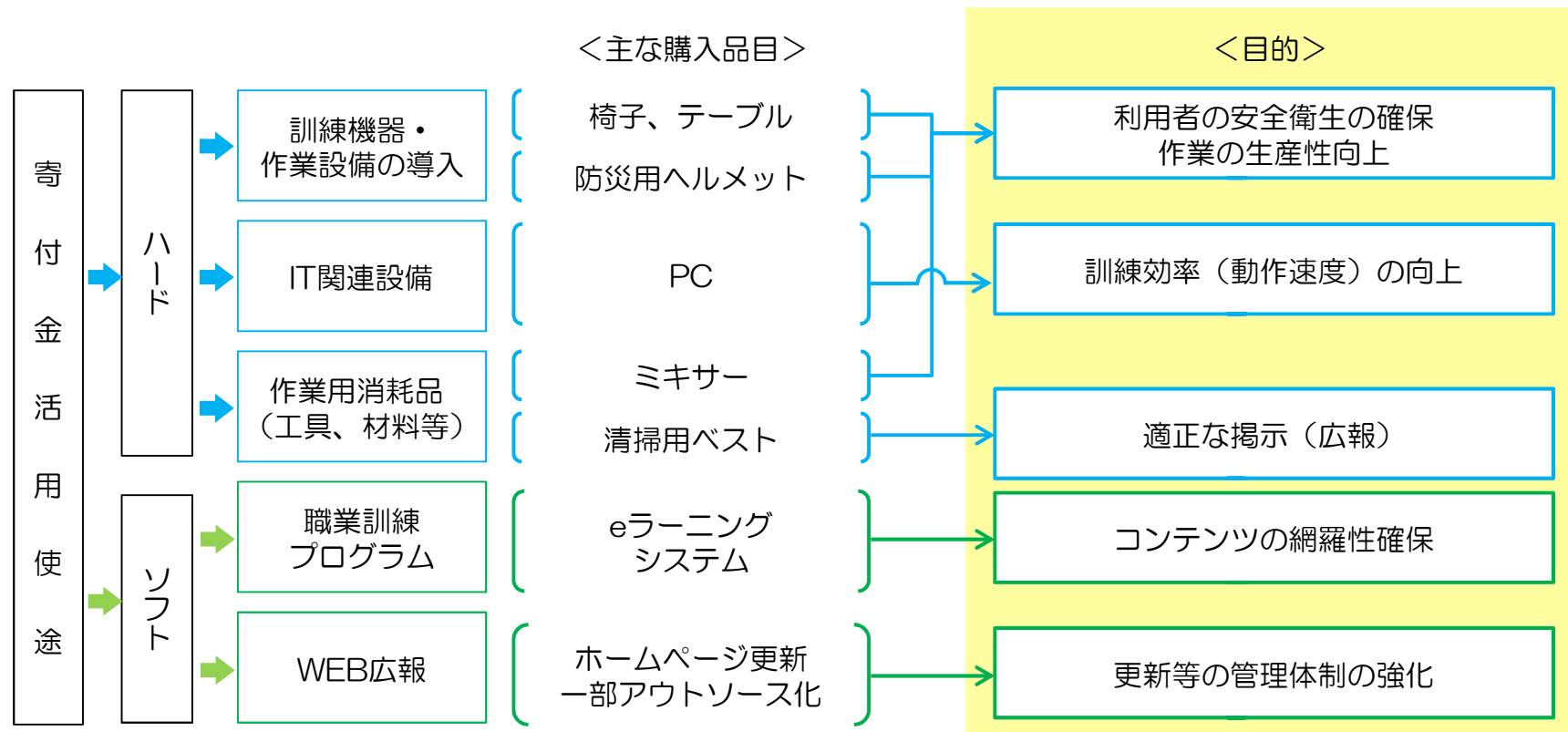
この報告書は、皆様からの温かいご支援により実現した「NIPPON IT チャリティ 駅伝」の寄付金の活用状況をお知らせするものです。寄付金がどのように使われ、どのような成果を上げたのかをご報告し、皆様のご協力がどのように社会支援に貢献しているかを明確にすることが目的です。ご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

[NIPPON IT チャリティ 駅伝開催の背景]

IT業界が成長を遂げる一方で、業界特有の状況から「社会的立場の弱い未就労者」が増加しています。うつ病の増加も「IT業界から始まった」と言われるように、業界の特殊な環境が影響しています。こうした未就労者を社会に復帰させることを目的に、2010年に「NIPPON IT チャリティ 駅伝」が設立されました。この駅伝は、スポーツを通じて参加者同士が助け合い、励まし合い、未来を担う若者たちを支援し、共に乗り越えていくことを目指しています。駅伝の精神は「人が幸せに暮らすために支え合う」福祉の精神と深く結びついています。

1-(2) 寄付金活用使途の概要

今回の200万円のご寄付により、利用者の就労訓練に必要な設備や備品等を購入いたしました。利用者の就労に向けたスキルアップや、受託案件作業および自主生産品製作の生産性向上等を通じて、社会福祉に活用いたします。



2. 寄付金活用の成果

2-(1) 寄付金活用の成果 <椅子/テーブル・防災用ヘルメット>

椅子/テーブル

事業所開設当初から10年以上使用の椅子とテーブルが複数破損。

<背もたれの割れ・脚の歪み>



安定して使用できる椅子とテーブルに買い替えたことで、怪我の心配なく安心して訓練に集中できるようになった。

防災用ヘルメット

災害時の備蓄は用意されていたものの、利用者の身の安全を守るヘルメットの数が必要数（利用者数分）用意できていなかった。

<災害時の対策に不足>



利用者定員数を賄えるヘルメットを購入し、災害時の利用者の安心安全を守る準備ができた。

購入品



椅子



テーブル



ヘルメット



ヘルメット

2-(2) 寄付金活用の成果<PC>

PC

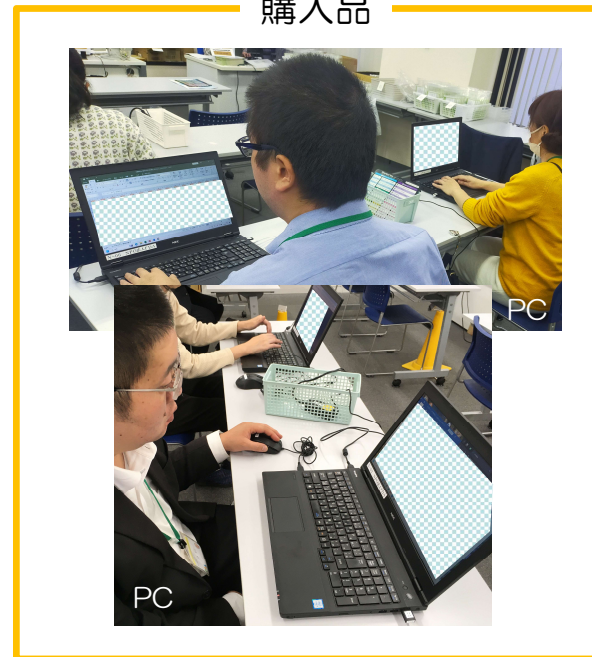
貸与PCの動作に対し、利用者大半からお困りの声が上がっていた。
受託案件作業や個人学習、就職活動の書類作成（Office使用）等、
広範囲の訓練に影響が出ていた。

＜導入時期が、2013年や一部の新しい物でも2018年＞

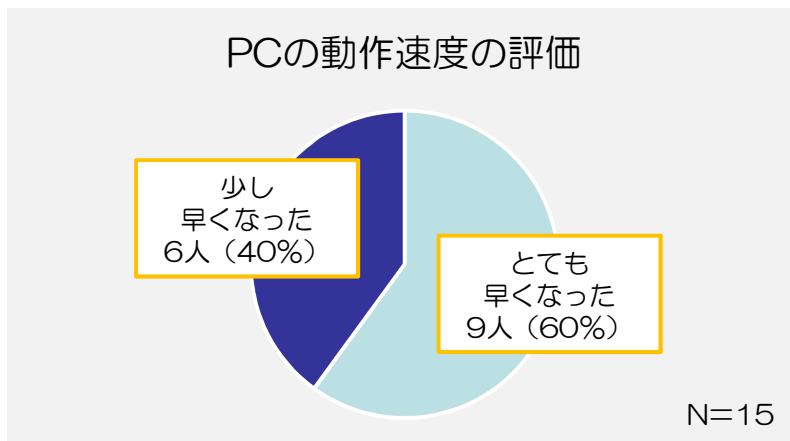


Win11の中古PC（全事業所合計）を20台購入したことで、
利用者から動作速度に関するお困り事の声がなくなった。
また併せて、比較的新しい既存PCのOSをWinからChromeへの変
更作業を進め、Office未使用の利用者のPC動作速度も改善した。

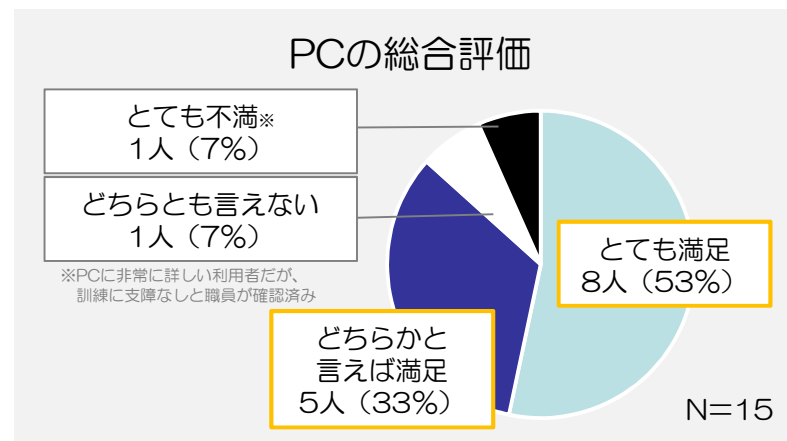
購入品



PCの動作速度の評価



PCの総合評価



2-(3) 寄付金活用の成果<ミキサー・清掃用ベスト>

ミキサー

使用済みのロウソクとおが粉を使った着火剤の製作過程において、使用するミキサーの騒音が非常に大きかった。

<音に敏感な利用者の使用や他のテナントへ大きな支障>

静音タイプのミキサーに買い換えたことで、着火剤制作に参加できる利用者が増え、他のテナントへの防音対策が不要になった。結果として、訓練機会の拡大と作業効率性の向上に繋がった。

清掃用ベスト

屋外清掃活動で着用していたベストは、旧拠点の港区で使用していた（10年以上前に購入した経年劣化した）物だった。

<「Minato City」との誤表記や法人名未記載等の問題もあった>

誤表記なく、何の法人なのかが明確で、身体を動かしやすい清掃ベストに買い換えることができた。

<FDAマスコットキャラクターのシューロくんも掲載>

購入品



2-(4) 寄付金活用の成果 <eラーニングシステム>



eラーニングシステム

方向性

FDAの就労移行支援の大切にしていること・・・就労に向けた意欲喚起や問題解決能力の向上

背景

これまで使用していたeラーニングはPCスキルやソーシャルスキル向上のコンテンツに偏っていたため、幅広い利用者が魅力を感じるコンテンツ（生活・ビジネス全般）を探していた。

対策

今回、就労意欲向上・自信を付けてもらう狙いも背景として、就労移行支援事業所向けの、『LPオンラインカレッジ』という新たなeラーニングシステムを8月より導入した。

効果

これまでのeラーニングシステムとは異なり、ビジネススキル習得だけでなく、セルフケアスキル習得をテーマとしたコンテンツもあり、自分らしく働き続けることを目標に精力的に学習をスタートした。

2-(5) 寄付金活用の成果 <ホームページ改修>

ホームページ改修

方向性

ホームページを、タイムリーに、わかりやすく、簡単な手順で、安全に更新する。

背景

従来のHPの作成当初の状況がわかり、かつHP運用のノウハウがある職員が退職していたため、比較的ITリテラシーの高い職員が、試しながら更新をかけていた。その際、必要な部分の更新ができなかったり、体裁が崩れたり、サーバーの不具合でページにアクセスができなくなるなど、HPの管理体制に大きな問題があった。

対策

今回、社内に不足しているHP運用のノウハウを外部業者に委託する形で補填する契約を結んだ。従来の良い点は踏襲しつつ、更新ができなかった箇所を含めて11月に大幅リニューアルを行った。

効果

長年不要だったページを削除しつつ、現在のFDAが広報したいページを優先的に整理したことで、現在のFDAが伝えたい事だけに絞った矛盾のないわかりやすいHPの構成にすることができた。

3. おわりに

3. おわりに

この度は、「NIPPON IT チャリティ 駅伝」に対する温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

皆様のご協力により、本大会を開催することができました。スポーツを通じて、参加者同士が助け合い、励まし合う姿勢は、未来を担う人々に大きな希望を与えています。また、皆様のご寄付は前述の通り、当法人の就労訓練施設に利用している障がいや難病を抱えた利用者の就労支援に役立たせていただいております。

引き続き、力を合わせて社会貢献に取り組んでいけることを願っています。



スポンサーの皆様へのお礼状準備を、FDAの利用者と職員で協力して行いました!!

ありがとう
ございました♪



FDAマスコットキャラクター
シューロくん

特定非営利活動法人 Future Dream Achievement 職員一同